



新人の目、市民の目を大切に！

さいたま市議会議員(1期) 佐伯かずみ

さ え き

市議会レポート(活動報告) No.13

元気なチームさいたま市を目指します！

コロナ禍でいろいろな問題の本質が露呈したのではないかと感じます。
佐伯加寿美は、議会でそれらの課題にしっかりと取り組んでまいります。

さいたま市 6月議会報告 (6/3～6/26)

今議会ではコロナ感染拡大防止の観点から、会派一人20分のみ(無所属は5分)の一般質問となりました。コロナ関連の補正予算など市長提出議案37件などを審議しました。

！佐伯加寿美は、議案質疑(6月4日)に登壇しました！



市内のPCR検査、病床確保についての本市の考え、学校のタブレット導入状況と活用、市内小規模企業者・個人事業主への給付金について質疑しました。

現在市内4ヶ所にPCR検査場があり、5月の実績

は240人(うち陽性1人)。今後長期化が予想されるので当初10月末までの検査場利用を延長し、検査数増にも順次対応。県からの指示で病床の確保をしていますが、縮小期から再拡大時(県で2,400床)を見据え長期的な視野で確保にあたっていくとの回答。

全小、中、特別支援学校に前倒しで、令和3年3月までに1人1台のタブレット導入完了予定。今後、スタディーエッセンスの改善を進めながら、家に持ち帰れるようなセキュリティ、双方向でできるシステム、家庭でのWi-Fi設備支援などの準備を進めていきます。2月議会では執行部はタブレットの持ち帰り

を想定していなかったことから、このコロナ禍で私たちの思いも通じ大きく進展しました。

小規模・個人事業主への経済対策には、NPOを含め対象者の拡大について必要に応じて検討していく旨の回答がありました。

6/8 一般質問では、「認可外保育園にも認可保育園同様、緊急事態宣言中の保育料の返還」について三神尊志議員が会派を代表して質問をしました。

待機児童が多いさいたま市では認可外保育園がその受け皿になっています。認可・認可外で差をつけるべきではないという私たちの要望に対し、市では25日に追加提出された補正予算議案の中で、保育料の一部を助成することを決定しました。風穴を開ける結果となりました。

今回の背景にはさいたま市の待機児童数が約390人もいることが問題です。一刻も早く「待機児童0」に向けて引き続き取り組んでまいります。

駅頭市政報告のお知らせ

朝7時～8時半まで。大宮7ヶ所に立ち市政報告をしています。日程の詳細は「佐伯かずみ」でHP検索、もしくはLINE@で流しています。雨の日は中止、議会中やイベントがある場合は順延します。コロナ拡大時は自粛します。

佐伯かずみホームページは **佐伯 かずみ**

検索

新型コロナウイルスに関する相談窓口

- 一般的なお問合せ
大宮区の方(大宮区保健センター) TEL 048-646-3100 FAX 048-646-3169
 - 疑いのある方、既往症のある方、海外から帰国された方
帰国者・接触者相談センター TEL 048-840-2220 FAX 048-840-2230(毎日8:30～17:15)
 - 風邪症状があり心配な方
帰国者・接触者相談センター TEL 048-782-5225(日曜日を除く9:00～17:00)
 - 夜間の場合 県民サポートセンター(24時間体制)
TEL 0570-783-770 FAX 048-830-4808
- ☆他の相談窓口は「民主改革さいたま市議団のレポート裏面」→
もしくはさいたま市ホームページに記載しています。





コロナ禍での複合災害 避難所マニュアルの改訂



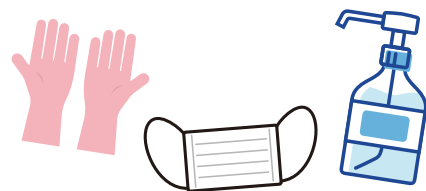
これから豪雨や台風の時期がやってきます。また地震への心配もあります。コロナまん延時の避難所は心配ですね。新しい指針では、可能であれば、「在宅避難（浸水の場合は垂直避難）」も視野に入れ考えることが基本となりました。自宅だけでなく知人宅でも構いませんし、もちろん危険を感じたらすぐに避難所に！

現在の避難所は体育館に加えて校舎も活用さ

れます。

また、三密を避けるため、居住スペースのレイアウトも検討し直します。感染症の疑いのある方は他の避難者と物理的に隔離される場の確保をします。

災害時持ち出し品には、新たに**使い捨てマスク、手袋、消毒液、石鹸、体温計、ウェットティッシュ、ハンドタオル、ビニール袋**などを加えてくださいね。



大宮区 洪水時の緊急避難所について

避難不可：桜木小、芝川小、桜木中、第二東中

避難施設2階以上に避難を：三橋中、大宮国際中等教育学校

◎大宮区 要配慮者優先避難所：各公民館、大宮ふれあい福祉センター



コロナ禍での虐待とDVの増加について

さいたま市の4月～5月の自粛期間中のDV相談は例年の1.2倍に増えたそうです（市男女共同参画相談室）。また虐待についても右下の表のように4～5月は増加しています（市児童相談所6/26現在）。

「夫が在宅ワークとなり、私にモラハラ（※）をする」「夫の仕事がなくなり家にいて、子どもの声にイライラして当たる」などの相談がありました。

※**モラハラ**＝モラルハラスメント（倫理や道徳に反して相手に嫌がらせを行うこと。例えば見下した発言、無視、家事育児の否定、責任転嫁など。）

東日本大震災のときにもDVや性被害をすぐに言いたせず、半年以上たってから相談や報告が相次ぎました。なかなか表に見えない被害です。今後も相談体制や保護体制をしっかりとっていけるように注視していきます。

虐待件数	3月	4月	5月
令和2年	205	276	290
令和元年	243	243	287

その他の議案や報告事項

■**議員報酬減額**：コロナ対策財源確保のため、市長給与の減額や議員報酬減額の条例が可決。

■**市独自の経済支援策**：減収した中小・個人事業者へ10万円給付（8月28日まで）。

■**妊婦へのPCR検査**：妊産婦に対する訪問相談やオンラインによる保健指導なども実施。

■**市民憲章策定**：市の20周年のタイミングである今年度、議案が上程されました。アンケート調査の実施やワークショップで多くの方の意見を取り入れ、審議会をへて策定します。

■**保育園、放課後児童クラブに感染防止の備品**：マスク、消毒液、体温計などの購入。

■**児童扶養手当受給者に対し、1世帯当たり3万円の支給**

◆**さいたまクリテリウム（自転車レース）と国際芸術祭が開催見直しに**：市民の安心・安全を第一に考えて見直しという発表がありました。

特に国際芸術祭は私の家の近くの旧大宮図書館で市民主導のプロジェクトが頻繁におこなわれており、楽しみにしていただけに残念です。

三密をさける工夫をして市民の方に見えていただける機会を作ってもらえたらと思います。なお余剰財源はコロナ感染症対策に活用する予定です。



刑法等の性犯罪に関する規定の改正に向けた取り組みを求める意見書

さいたま市議会において起立総員で賛成されました。私にとって初めて取り組んだ**意見書（※1）**です。

2017年に性犯罪の刑法の規定が110年ぶりに改正されましたが、その際不十分だという声があり、3年後に検討して、見直すことになっていました。明確な抵抗が明らかでない限り加害者を罪に問えないため、裁判で加害者側が無罪となる例が相次いだことなどから各地で「**フラワーデモ（※2）**」が開催されています。法務省でも規定の改正に関する検討委員会が今年の3月から立ち上がっています。

※1 **意見書**：

市議会で議決された場合、議長名で関係機関宛てに提出できる意見としてまとめた文書。

※2 **フラワーデモ**：

毎月11日に全国同時に行われる性暴力根絶を目指すデモ。2019年4月から始まりました。花を持って#With you #Me tooの声をあげています。



LINE@



佐伯かずみに教えてください

大宮区のこともっと教えてください、そしてあなたのお困りごとや心配事、疑問、モヤモヤをお聞かせください。Lineでは、市の情報や私の活動も流しています。右のQRコードからぜひお友達登録してくださいね。



佐伯かずみプロフィール

実践女子学園中高校、成蹊大学卒。防災士。

西区内野公民館館長、国立女性教育会館事業課専門職員を経て現職。

趣味：インディアカというレクリエーションスポーツ（趣味が高じて国際審判員の資格取得）、インディアカ歴30年（下手の横好き）

好きな食べ物：みらたし団子、おせんべい（おいしいお店教えてください）

息子2人（芝川小・第二東中卒）大宮在住28年。大宮は私の第二の故郷。